

お 礼

この度は学園創立100周年記念式典を無事に終えることができ、多くの方にご協力をいただきましたことを大変感謝しております。

また、皆様のおかげで記念冊子「藤 100年の物語」を作成することができ、本当にありがとうございました。ご執筆いただいた皆様の母校愛となつかしき溢れる文章、それぞれの方の青春の一時期を過ごされた学園での物語。そして、その後のそれぞれのお立場でのご活躍、歴史の中で成長を重ねられたお一人おひとりの物語を、控えめに、限られた字数で表現してくださいまして、ありがとうございます。

「一人ひとりの咲くべき花を咲かせよう ～うつくしく やさしく しなやかに～」という学園のモットーが、そのまま生きているのを感じます。

クサヴェラ校長先生に始まる藤の教育の伝統が、牧野キク先生に受け継がれ、さらにその後続くシスターたち、諸先生方、そして職員の方たちに受け継がれてきたことを、しみじみと感じます。それは、一人ひとりの生徒・学生たちが神様に愛されている大切な存在であるという人間観に基づく愛の精神で、藤の教育活動の原点として脈打っていたのではないかと思います。一人ひとり人間としての欠点を備えた私たち教職員ですが、それでも皆様は学園生活の中で、どなたかお一人でもお二人でも、厳しさの中にもご自分を大切にしてくれた教職員に出会った、という思い出をお持ちではないでしょうか？それが今に至るまでのご自分の人生の歩みの中で、小さな(大きな)支えとなっている力なのかもしれません。

これからの学園の第二世紀目の歩みにも、どうぞあたたかいまなざしを注いでくださいますようお願い申し上げます。 ありがとうございます！

2025年10月佳日

藤天使学園理事長 永田 淑子